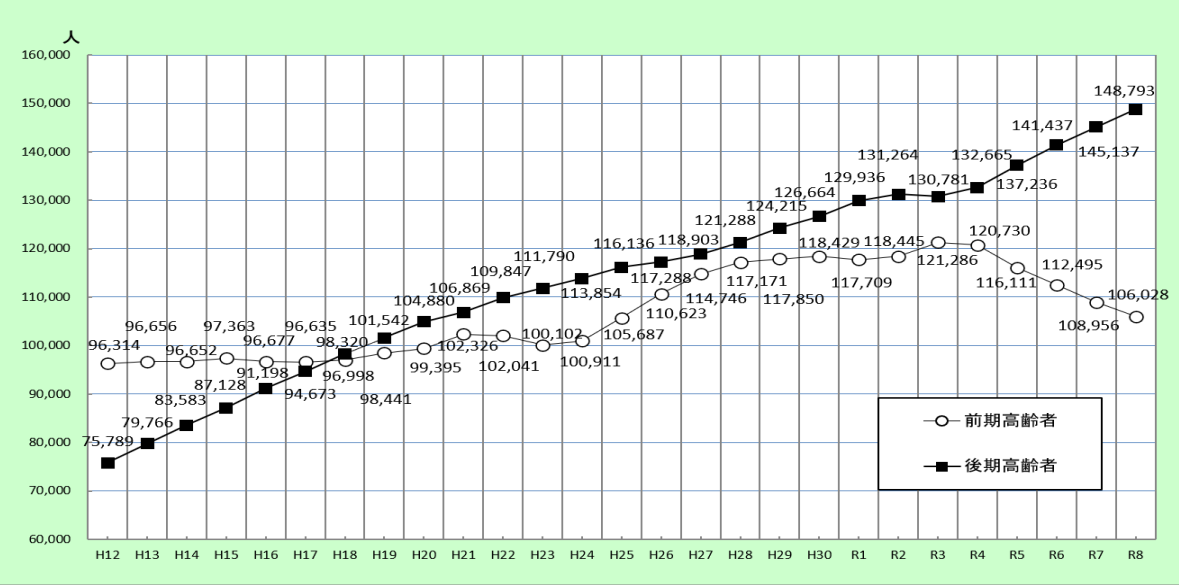


1 高齢者人口と高齢化率の状況

(1) 高齢者人口

令和8年4月1日現在の65歳以上の高齢者は254,821(内外国人1,412)人である。
【内訳】 男性:112,622人(構成比44.2%) 女性:142,199人(構成比55.8%)
また、平成18年以降、75歳以上の後期高齢者の数が前期高齢者の数より多く、令和8年は42,765人上回っている。

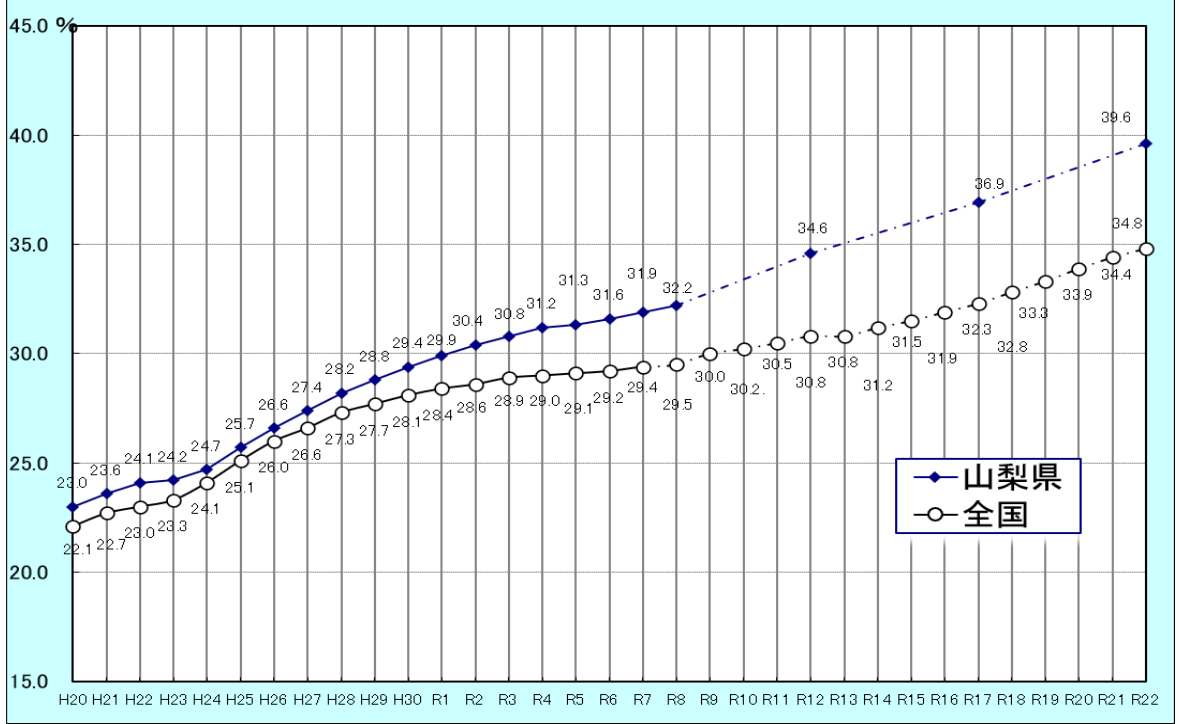
〈前期・後期高齢者数の推移〉



(2) 高齢化率

高齢化率(65歳以上の高齢者人口が総人口に占める割合)は、32.2%であり、前年(31.9%)に比べ、0.3ポイント上昇している。
全国の高齢化率(29.5%)と比べると2.7ポイント高く、今後も全国より高齢化が進展することが予測されている。

〈全国と山梨県の高齢化率の推移〉



(3) 市町村別の高齢化の状況

27市町村のうち、小菅村を除く26市町村で前年と比較して高齢化率が上昇している。
19市町村は、県の高齢化率32.2%を上回っている。
高齢化率の最も高い市町村は身延町、最も低い市町村は昭和町となっている。

〈高齢化率の高い市町村〉

順位	令和8年	令和7年
1位	身延町 (51.4%)	身延町 (50.6%)
2位	早川町 (50.2%)	早川町 (49.5%)
3位	南部町 (46.9%)	小菅村 (46.2%)
4位	丹波山村 (44.9%)	南部町 (46.0%)
5位	小菅村 (44.8%)	丹波山村 (44.2%)

〈高齢化率の低い市町村〉

順位	令和8年	令和7年
1位	昭和町 (20.1%)	昭和町 (19.7%)
2位	忍野村 (21.6%)	忍野村 (21.2%)
3位	甲斐市 (26.8%)	甲斐市 (26.7%)
4位	富士河口湖町 (27.5%)	富士河口湖町 (27.1%)
5位	中央市 (27.7%)	中央市 (27.3%)

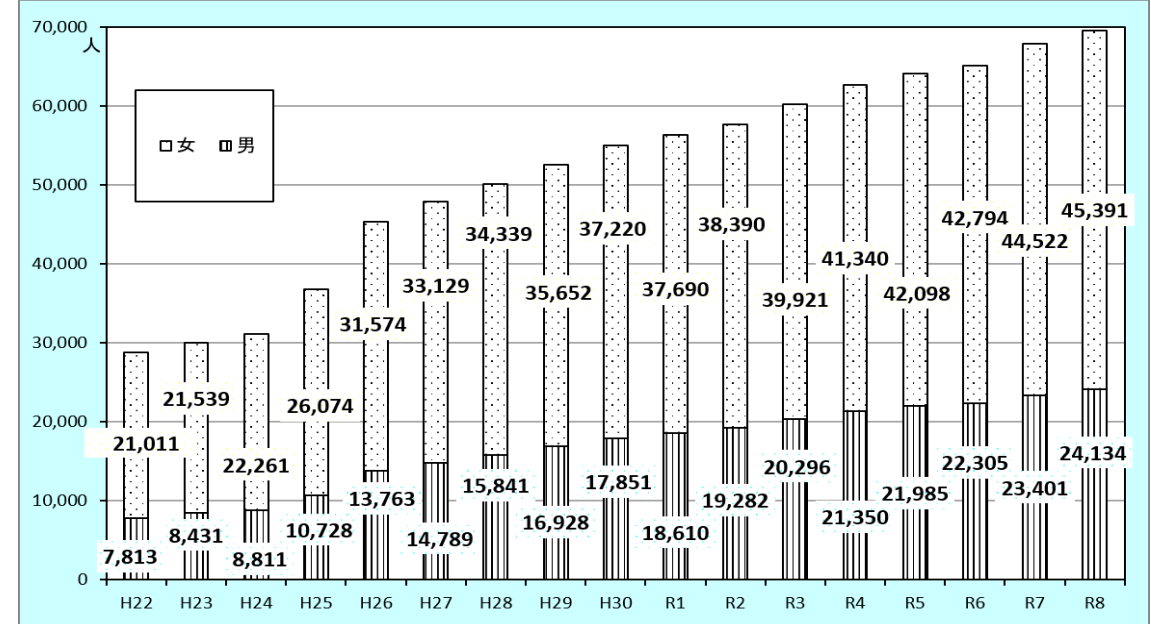
2 高齢者夫婦世帯等の状況

夫婦とも65歳以上の高齢者夫婦世帯は、46,298世帯で県総世帯数の12.2%を占めている。
世帯数は前年(46,399世帯)より101世帯減少し、その割合は前年(12.3%)に比べ、0.1ポイント減少している。
その他高齢者世帯は、3,071世帯で県総世帯数の0.8%を占めている。

3 在宅ひとり暮らし高齢者の状況

65歳以上の高齢者のうち69,525人(高齢者人口比27.3%)が在宅ひとり暮らし高齢者であり、前年の67,923人(高齢者人口比26.7%)に比べ、1,602人増加している。後期高齢者(75歳以上)が67.0%を占めている。

〈在宅ひとり暮らし高齢者数の推移〉



4 在宅寝たきり高齢者の状況

65歳以上の高齢者のうち、8,224人(高齢者人口比3.2%)が在宅寝たきり高齢者で、前年の8,688人(高齢者人口比3.4%)と比べて464人減少した。また、男女別では、女性の比率が65.5%と高い。

5 認知症高齢者の状況

認知症高齢者の数は、29,272人で、高齢者人口全体の11.5%を占め、前年の28,513人(高齢者人口比11.2%)に比べ、759人増加している。このうち、75歳以上の人が27,475人と認知症高齢者の93.9%を占め、男女別では、女性が70.3%を占めている。また、21,702人(74.1%)が在宅、7,570人(25.9%)が施設入所者となっている。

〈若年性認知症者数〉

若年性認知症者数は319人で、前年の333人に比べ14人減少している。このうち60歳以上64歳以下が158人と、全体の49.5%を占めている。男女別では男性の比率が53.3%と高い。